

くらしネット kochi

令和4(2022)年度
第2号

撃退! ネットトラブル ~子どものネットトラブル~

オンラインゲームやアダルトサイト、ネット通販など、小中高生のインターネットに関連するトラブルが多く発生しています。中でも特に、保護者の知らないうちにクレジットカードの情報で課金してしまうといったケースが目立ちます。

高額請求が来てから後悔することのないよう、注意するポイントをご紹介します。

実際のトラブル事例

事例①：クレジットカード会社からのメールで、ゲーム会社から約5万円の請求があることが分かった。小学生の息子に確認すると、母親である私の財布からクレジットカードを無断で持ち出し、オンラインゲームで課金をしたと認めた。許可していないので、取り消したい。

事例②：小学生の娘のスマホの請求額が高額だったので確認すると、スマホでライブ配信サービスを利用し、約6万円の課金をしたことが分かった。娘に聞くと、「プリペイド型電子マネーのチャージ金額を超えて課金できるのが不思議だったが、キャリア決済*1されていると思わなかった。」とのことだった。請求を取り消してほしい。

△トラブルに遭わないために

- 日頃から家族でネット利用に当たってのルールを話し合っておきましょう。
- 子どもに、クレジットカードを使うことはお金を支払うことと同じであることを理解させましょう。スマホやゲーム機等のクレジットカード情報の登録状況や利用限度額、キャリア決済の設定状況を確認するとともに、暗証番号の管理を徹底しましょう。
- 子どもがネット上のサービスを利用する前に、保護者が一緒に契約内容をしっかり確認しましょう。
- 通信回線や端末に設けられているペアレンタルコントロール*2等の機能を活用し、必要な範囲で子どもの利用に制限をかけることが有効です。

※1 携帯電話会社のID・パスワード等による認証を利用することで、携帯電話の利用料金と合算して商品等の購入代金を支払うことができる購入方法。

※2 子どもにとって好ましくない内容のウェブサイトやコンテンツに対し、利用や閲覧の制限を設ける機能。

クイズで学ぼう! お金のイロイロ (問い)

知るぽるとHP「くらしクイズ」より
※金融広報中央委員会の広報誌「くらし塾 きんゆう塾」から出題されたクイズです。



知るぽるとキャラクター
のぞみ 矢口一海 (矢口家の長女)

Q. 令和4年に年金の改正が行われたが、パートやアルバイト等の短時間労働者については年金に加入していないので、改正の恩恵は受けない。

- ① 正しい
- ② 誤っている

答えは次のページ →

高知県金融広報委員会は、中立公正な立場から、くらしに身近な金融に関する幅広い広報・学習支援活動を行っている団体です。

知るぽると

www.shiruporuto.jp
高知県金融広報委員会
(事務局 日本銀行高知支店総務課内)

TEL:088-822-0114

ホームページ

高知県金融広報委員会

検索